

(1) 科目の紹介

科目名	情報社会と情報システム	開講年度：2011 年度 開講学期：後期 曜日校時：木 3 単位数：2	全学 講義 選択
教員名（所属）	丹羽量久・藤井美知子(情報メディア), 山地弘起 (大教センター)		
対象学部・年次	全学部・1～4年次	受講人数：16名	
報告対象	全15回の授業の前半に実施した、個人学習とグループ学習を組み合わせる形態の授業7回分		
授業のねらい	今日の情報社会における情報システムの役割と仕組みを理解する		
授業の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業時間内外に取り組みせる課題を授業回ごとにまとめたワークシートを用意して、学生個人による調べ学習とグループでの共同学習に繰り返し取り組ませた ・ eラーニングシステム WebClass を利用して、教材の配布、ワークシート・レポートの回収・返却、意見聴取を行った 		
おもなアクティビティ・ラーニング手法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生個別に設定したキーワードについての調べ学習 → 毎回の授業で課したワークシート(課題記載欄, 振り返り欄)に対する教員のフィードバック ・ グループの学習テーマにはメンバー共同で対処 → 個別調査結果の情報共有, 相互扶助による知識深化, 意見交換による再調査課題の洗い出し ・ 2回のプレゼンテーション → 聴講者の疑問および教員のコメントへの対応によるプレゼンテーションの改善 		

(2) 学修評価について

到達目標	情報社会における情報システムの役割について理解し、それらを説明できる
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業時間内外にまとめさせるワークシートのできばえ(個人配点3点×5回) ・ 2回のプレゼンテーション(グループ配点10点×2回) ・ 最終レポート(個人配点17点)

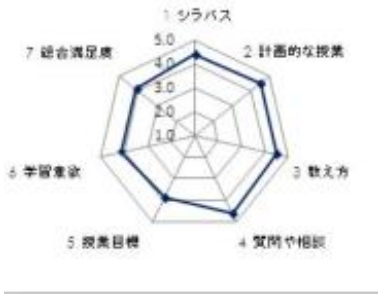
(3) 授業進行の概要と詳細

<p>授業進行の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 回目【概論】 情報化に関する二つの観点から講義を行った後、実務情報化のためのシステム開発事例のビデオを視聴させ、その事例について両観点から考察させた。 ・ 2 回目～7 回目【情報システムについて考える】(個人学習とグループ学習) グループおよび個人それぞれに個別テーマを与え、個人が調べ学習を行いながらグループ内で共有・発展させていくことに繰り返し取り組ませた。毎回の授業でワークシート(課題記載欄、振り返り欄)を用意して提出させ、教員がコメントを記入して返却することを繰り返した。学習成果を2回プレゼンテーションさせた。
<p>回</p>	<p>学習内容, 授業方法, 予復習課題</p>
<p>1</p>	<p>【講義】「情報技術の発展方向」と「情報化の価値」について</p> <p>【課題Ⅰ】実務情報化のシステム開発に関する事例ビデオを視聴して、講義した二つの観点から考察させた。</p> <p>【宿題Ⅰ】課題Ⅰを完成させた。</p> <p>【2 回目の予習】次回の授業から始める調べ学習で取り上げる六つ学習テーマについて、提示した参考 Web サイトを閲覧して、各学習テーマの概要を把握させた。</p>
<p>2</p>	<p>【ワークシート】ワークシート① [別添資料 1]</p> <p>【課題Ⅰ】(表 1) グループ分けの後、提示した参考 Web サイトを閲覧して、各グループの学習テーマと三つのキーワードの概要を把握させた。</p> <p>【課題Ⅱ】(表 1) 所属グループの学習テーマに関係するビデオを視聴して、各自、学習テーマのキーワードについて理解させた。</p> <p>【課題Ⅲ】(表 1) 課題Ⅰおよび課題Ⅱで学んだことについて互いに紹介し合い、特に未知の用語や疑問点等についてはグループ内での解決を試みさせた。</p> <p>【課題Ⅳ】(表 2) 各メンバーの担当キーワードを決め、各自、担当キーワードを説明するために調べておくべき項目を列挙させた。</p> <p>【3 回目の予習】(表 2) 課題Ⅳで取り上げた項目について調べさせた。</p>
<p>3</p>	<p>【ワークシート】ワークシート② [別添資料 1]</p> <p>【課題Ⅰ】(表 4) ワークシート①の表 1 と表 2 をもとにして、一人ずつ担当キーワードについて報告し、グループ内で関連知識を共有させた。その際、聞き手は疑問点・意見を説明者に一つ以上伝え、各キーワードに関する知識を深めるために話し合わせた。</p> <p>【課題Ⅱ】(表 5) 表 4 および教員からのコメントを踏まえて、各自がさらに調べておくのがよいと考えた項目を選定させた。</p> <p>【課題Ⅲ】(表 6) 各グループで、中間発表およびその準備作業における役割分担、授業時間外にグループとしての作業を進める方法を決定させた。</p> <p>【課題Ⅳ】(表 5) 課題Ⅱで選んだ項目について、グループとしてメンバー全員で助け合いながら調べさせた。</p>

	<p>【4回目の予習】(表5) 課題Ⅳを完成させ、中間発表に用いるスライドを用意させた。</p>
4	<p>【ワークシート】ワークシート③ [別添資料1]</p> <p>【中間発表】グループのメンバー全員が発言するプレゼンテーションをさせた。</p> <p>【課題Ⅰ】(表8) 他グループの発表内容についての疑問点と助言を考え、プレゼンテーションを評価させた。</p> <p>【5回目の予習】自グループのプレゼンテーションへの疑問点を確認し、整理させた。(全員が提出したワークシート③から評価内容と疑問点を教員が抜き出し整理してWebClassに掲載)</p>
5	<p>【ワークシート】ワークシート④ [別添資料1]</p> <p>【課題Ⅰ】(表10, 表11) 他グループからの評価内容を吟味して、よかった点と改善を要する点を整理して最終発表に向けて改善すべき点をまとめさせた。他グループからの疑問点を参考にし、中間発表の内容を補足・改善する点を明確にし、調査・考察させた。これらより、中間発表のスライドに加筆・修正を施して最終発表に用いるスライドを準備させた。</p> <p>【課題Ⅱ】(表12) 最終発表での役割分担等を確認させた。</p> <p>【6回目の予習】最終発表に用いるスライドを完成させた。</p>
6	<p>【ワークシート】ワークシート⑤ [別添資料1]</p> <p>【最終発表】グループのメンバー全員が発言するプレゼンテーションをさせた。</p> <p>【課題Ⅰ】(表14) 各自に他グループの最終発表に対する評価と感想を記入させた。</p> <p>【課題Ⅱ】(表15) 今回の授業について振り返りを行わせた。</p> <p>【7回目の予習】次回の授業内容「IT 関連最新動向」に関係した基礎知識(キーワード)について調べさせた。</p>
7	<p>【講義】「IT 関連の最新動向」について</p> <p>【課題Ⅰ】予習してきたことを踏まえ、各自が講義内容に関する質問を考えた後、グループで話し合っ各グループから三つの質問を選ばせた。</p> <p>【宿題Ⅰ】この回の授業で学んだことについてまとめさせた。</p> <p>【宿題Ⅱ】担当キーワードについて調べたことと考えたこと、情報システムの役割について学んだことをまとめさせた。</p>

(4) 授業の成果

<p>成績の分布 (円グラフなど)</p>	<p>右図の成績分布はこの授業全体に対する成績評価である。毎回の授業で課しているレポートおよびワークシートの採点結果から評価しているため、未提出レポートが多い学生は低い評点となった。</p>	<p>● AA ● A ● B ● C ● D ○ その他</p>
---------------------------	---	---

<p>学生の授業評価 (レーダーチャートなど)</p>	<p>■中間の授業評価</p> 
<p>全体の振り返り</p>	<p>アクティブ・ラーニングにあまり馴染みのない学生たちにとって今回の授業形態は新鮮に感じたようで、学生たちは高い満足感を得ていた。授業を構成する各要素の意義を十分に理解して、課題等に積極的に取り組んでいた。一方で、教員からの共同学習へのより丁寧な目配り、学習促進のための適切な介入が望まれていることがわかった。</p>
<p>今後の改善点</p>	<p>(1)各学習テーマ・キーワードに関する十分な情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員による講義を適宜追加するとともに、單元ごとに総括を設ける。 ・参考書籍・参考資料をさらに収集・整理しておく。 <p>(2)授業時間の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生がゆとりをもって共同学習に取り組めるように、授業中にグループで話し合うための時間を十分に確保する。

(5) アクティブ・ラーニングの充実に向けた提案

<p>ポイント提案</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに課題内容を整理することにより、学生は課題の意義を理解し、迷うことなく学習に取り組める。 ・「調べ学習」を効果的に進めるためには、個人学習と共同学習を交互に繰り返し取り組ませるのがよい。 ・プレゼンテーションを2回設けることにより、理解がより確実になる。
<p>参考になる資料</p>	<p>別添資料2「総合科学科目『情報社会と情報システム』におけるアクティブ・ラーニングの授業実践」を参照のこと。</p>